

## 経営改善プロジェクトについて

### 1 設置趣旨

新型コロナウイルス感染拡大を受け、感染対策による診療制限や患者の受診控え等に伴う減収により多額の赤字が発生し、収支改善が喫緊の課題となっている。

引き続きコロナ禍における医療環境を見据え、必要な感染対策を実施しつつ、増収及び経費削減等により経営改善を図り持続可能な経営体制を構築するため、経営改善プロジェクトチームを設置する。

### 2 設置期間 令和2年10月12日から収支改善が見込めるまで

### 3 機能等

収支改善に向けた具体的対策を検討する。

経営戦略会議の下部組織として位置づけるとともに、プロジェクトチームの決定事項は戦略会議の承認を得たものと見なし、診療部会、運営会議等に報告の上、経営改善に向けた各対策に取り組む。

また、プロジェクトチーム検討事項のうち、院内調整が必要なものは、必要な部門又は院内委員会に協議調整した上で、戦略会議に諮り方針を決定する。

### 4 今後のスケジュール

#### 第1回プロジェクト会議 10月16日(金) 17時15分～

- ・現状分析、課題抽出、改善目標設定  
目的、情報を共有し、収支改善に向けた検討項目を確認

目標達成に向けた課題、調整事項の検討にあたり、事務局からの提案、会議当日に出た項目の対応策と、各委員から追加の検討項目、対応策等を事務局に10月22日までに報告してもらい、それらをまとめて第2回の会議で検討する。

#### 第2回プロジェクト会議 10月27日(火) (病院運営会議終了後)

- ・収支改善に向けた目標、課題等の取り組み方針決定①
- ・追加検討事項等の確認

#### 第3回プロジェクト会議 11月5日(木) (医局会終了後)

- ・未決事項、追加検討事項等の取り組み方針決定②

#### 第4回プロジェクト会議 11月24日(火) (病院運営会議終了後)

- ・実績確認、対策実施検証、改善事項の検討

#### 第5回プロジェクト会議 12月22日(火) (病院運営会議終了後)

- ・実績確認、対策実施検証、改善事項の検討

### 5 メンバー 別紙のとおり

## 経営改善プロジェクトチーム名簿

(令和2年10月12日現在)

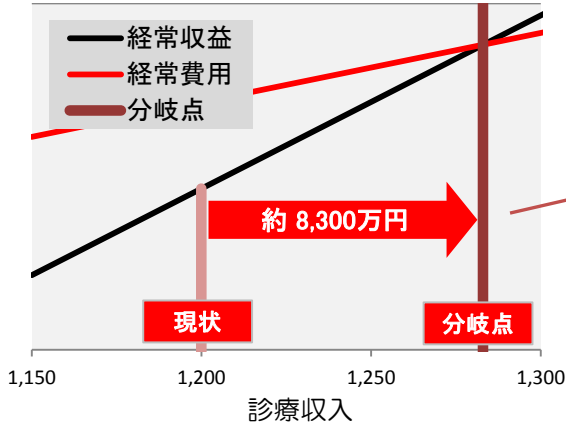
番号	所属	役職名	氏名
1	診療部	病院長職務代理者、副院長、循環器内科総括部長、循環器センター長	栗野 孝次郎(リーダー)
2		副院長、外科、消化器外科、乳腺外科総括部長、消化器センター長	黒田 大介
3		副院長、心臓血管外科総括部長、循環器センター副センター長	顔 邦男
4		副院長、総合内科、老年内科総括部長	安友 佳朗
5		循環器内科部長、先端医療センター長	吉田 明弘
6		消化器内科総括部長、消化器センター副センター長	佐貫 毅
7		脳神経外科部長、脳卒中・神経センター長	三宅 茂
8	診療支援部	診療支援部次長・薬剤室長	宇崎 恵里
9		診療支援部次長・中央放射線室長	安井 淳朗
10	看護部	副院長兼看護部長	関口 靖枝
11		看護部次長	高橋 尚子
12		看護課長(6階西病棟)	山本 千登勢
13		看護課長(6階東病棟)	伊藤 真由美
14	患者総合サポートセンター	患者総合サポートセンター(地域医療連携室長、入退院支援室長)	西海 智美
15	管理部	理事	松井 誠
16		管理部長	藤原 博之
17		管理部参事	平田 和也
18		管理部経営管理課長	多田 英樹
19		管理部医事管理課長	杉本 和隆
20		管理部情報管理課情報システム係長	寺井 勝宣
21		管理部施設管理課長	近藤 豊
	事務局	管理部経営管理課(総務企画係、経営係)	

# 改善目標と収支推移について

## 1 改善目標

### (1) 改善必要額

一月当たり損益分岐グラフ (百万円)



#### 【現状の改善必要額】

- ・ 損益分岐点 診療収入 12億8,300万円
- ・ 現状 診療収入 約12億円

⇒ 差引 約8,300万円の不足

#### 【今後の改善必要額】 R3.2~

- ・ 電子カルテシステム更新による償却負担増 費用増 約2,200万円

⇒ さらに 約2,200万円の不足

#### 【収支均衡に必要な改善額】 (収支ベース)

- ・ 診療収入不足額8,300万円×固定比率59.88%≒ 5,000万円
- ・ 電子カルテシステム更新償却負担増 2,200万円

⇒ 収支改善必要額 約7,200万円

### (2) 収支均衡に向けた改善目標額 (収支ベース)

#### ◆ 改善A

- ・ 入院患者数増による収益増
- ⇒ 385人/日 (20人/日の増) を目標
- @76,000円×20人×30日×59.88%

⇒ 約2,700万円

#### ◆ 改善B

- B1 収益改善 (施設基準取得、脳ドック新設など)
- B2 費用改善 (薬品、診療材料単価引き下げなど)
- B3 その他改善 (院内会議開始時間の繰り上げなど)

⇒ 約4,500万円

## 2 目標達成による収支改善の推移 (令和2年11月25日現在)

